

グループ名称	さいたま家づくりネットワーク			
R1採択グループ番号	08	-	0181	- 0177

A グループの取組みと事務局体制について

1.グループの取組み・特徴について消費者HPにて公開する内容を記載

グループのPRポイントについて 別添に記載	地域型住宅の性能について 別添に記載
地域材の活用について 別添に記載	引き渡し後の維持管理について 別添に記載

2.ホームページの有・無

ホームページの有・無	有
アドレス	https://www.masutoku.jp/network/

3.グループとして消費者相談窓口の有・無

相談窓口の有・無	有		
TEL	048-658-5600	e-mail	saitamanet@masutoku.jp

4.グループの事務局の体制

<input checked="" type="checkbox"/>	専任担当者を配置している
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局担当者が複数人いる
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局担当者には常に連絡を取れる
<input type="checkbox"/>	外部の業者に部分的に業務委託をしている
<input type="checkbox"/>	外部の業者に全ての業務を委託している
<input type="checkbox"/>	事務局担当者が複数のグループを担当している

5.グループ内の情報共有の方法

<input checked="" type="checkbox"/>	グループ内でR2年度事業説明会を実施する
<input checked="" type="checkbox"/>	SNS等の情報共有ツールを使った情報公開・共有
<input checked="" type="checkbox"/>	メール・メーリングリストを使った情報発信
<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ等Webを使った情報共有・発信(会員専用ページなど)
<input type="checkbox"/>	TEL・FAXを使った情報共有・発信
<input type="checkbox"/>	その他()

B グループのサポート体制について

1.長寿命型(長期優良住宅)

<input checked="" type="checkbox"/>	認定取得支援(設計・申請サポート)	<input checked="" type="checkbox"/>	工事支援(施工サポート)	5
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報作成	<input checked="" type="checkbox"/>	設計・施工検査、施工管理	
<input checked="" type="checkbox"/>	営業支援(提案書作成・営業同行)	<input checked="" type="checkbox"/>	見積書作成支援(建材手配含む)	
<input type="checkbox"/>	その他()			

2.ゼロ・エネルギー住宅型(ゼロ・エネルギー住宅)

<input checked="" type="checkbox"/>	設計支援(設計・申請サポート)	<input checked="" type="checkbox"/>	工事支援(施工サポート)	5
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報作成	<input checked="" type="checkbox"/>	設計・施工検査、施工管理	
<input checked="" type="checkbox"/>	営業支援(提案書作成・営業同行)	<input checked="" type="checkbox"/>	見積書作成支援(建材手配含む)	
<input type="checkbox"/>	その他()			

3.高度省エネ型(認定低炭素住宅及び性能向上計画認定住宅)

<input checked="" type="checkbox"/>	認定取得支援(設計・申請サポート)	<input checked="" type="checkbox"/>	工事支援(施工サポート)	5
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報作成	<input checked="" type="checkbox"/>	設計・施工検査、施工管理	
<input checked="" type="checkbox"/>	営業支援(提案書作成・営業同行)	<input checked="" type="checkbox"/>	見積書作成支援(建材手配含む)	
<input type="checkbox"/>	その他()			

4.省エネ改修型

<input checked="" type="checkbox"/>	設計支援(設計・申請サポート)	<input checked="" type="checkbox"/>	工事支援(施工サポート)	5
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報作成	<input checked="" type="checkbox"/>	設計・施工検査、施工管理	
<input checked="" type="checkbox"/>	営業支援(提案書作成・営業同行)	<input checked="" type="checkbox"/>	見積書作成支援(建材手配含む)	
<input type="checkbox"/>	その他()			

グループ名称	さいたま家づくりネットワーク				
R1採択グループ番号	08	-	0181	-	0177

C 研修会・講習会の実施について

6

<input checked="" type="checkbox"/>	補助交付申請、実績報告等の補助事業に関連する説明会	()
<input type="checkbox"/>	長期優良住宅、ゼロ・エネルギー住宅等の認定・評価書取得に関する研修会	()
<input checked="" type="checkbox"/>	省エネ改修に関連した研修会	(セミナーへの参加)
<input checked="" type="checkbox"/>	改正省エネルギーに関連した研修会	(省エネ基準への適合性評価・説明が義務化へ向けての講習会)
<input type="checkbox"/>	地域型住宅に関連した施工技術に関する研修会	()
<input type="checkbox"/>	顧客提案等の営業手法等に関する研修会	()
<input checked="" type="checkbox"/>	工務店経営に関連した研修会(人材育成・働き方改革・民法改正等)	(AIを活用した新たな現場対応研修会)
<input checked="" type="checkbox"/>	CCUS(建設キャリアアップシステム)に関連した研修会	(制度の検証)
<input type="checkbox"/>	消費者向け説明会	()
<input checked="" type="checkbox"/>	事業者向け現場見学会	(現場勉強会)
<input type="checkbox"/>	その他())

D グループ(事務局)の未経験工務店へのサポート内容

1.グループの未経験工務店(補助実績が3棟以下の工務店)について

<input type="checkbox"/>	未経験工務店の所属が1/3未満	<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店が1/3以上	<input type="checkbox"/>	未経験工務店は所属していない	<input type="checkbox"/>	わからない
--------------------------	-----------------	-------------------------------------	--------------	--------------------------	----------------	--------------------------	-------

2.グループ(事務局)が実施している未経験工務店に対するサポート体制について

3

<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店への優先サポート	<input type="checkbox"/>	補助活用マニュアル(手順書)の用意	<input type="checkbox"/>	営業支援(提案書作成・営業同行)
<input type="checkbox"/>	認定取得サービスの活用提案	<input type="checkbox"/>	施工管理・施工検査のサポート	<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による交付申請書類作成支援
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による実績報告書類作成支援				
<input type="checkbox"/>	その他(

E 地域型住宅の仕様・品質、生産体制に関する取組みについて

1.主要構造部(柱・梁・桁・土台)における地域材の割合の共通ルール

<input type="checkbox"/>	50%未満	<input checked="" type="checkbox"/>	50%以上	<input type="checkbox"/>	80%以上
--------------------------	-------	-------------------------------------	-------	--------------------------	-------

2.長寿命型(長期優良住宅)の仕様・施工品質に関する取組みについて

1

<input type="checkbox"/>	耐震等級3	<input type="checkbox"/>	設計性能評価書の取得	<input type="checkbox"/>	建設性能評価書の取得	<input checked="" type="checkbox"/>	施工検査の実施
<input type="checkbox"/>	グループ独自の取組み	(
<input type="checkbox"/>	その他(

3.ゼロ・エネルギー住宅(ゼロ・エネルギー住宅)の仕様・施工品質に関する取組みについて

1

<input type="checkbox"/>	耐震等級3	<input type="checkbox"/>	設計性能評価書の取得	<input type="checkbox"/>	建設性能評価書の取得	<input checked="" type="checkbox"/>	施工検査の実施	<input type="checkbox"/>	長期優良住宅の認定取得
<input type="checkbox"/>	グループ独自の取組み	(
<input type="checkbox"/>	その他(

4.高度省エネ型(認定低炭素住宅及び性能向上計画認定住宅)の仕様・施工品質に関する取組みについて

1

<input type="checkbox"/>	耐震等級3	<input type="checkbox"/>	設計性能評価書の取得	<input type="checkbox"/>	建設性能評価書の取得	<input checked="" type="checkbox"/>	施工検査の実施	<input type="checkbox"/>	長期優良住宅の認定取得
<input type="checkbox"/>	グループ独自の取組み	(
<input type="checkbox"/>	その他(

5.省エネ改修型の仕様・施工品質に関する取組みについて

0

<input type="checkbox"/>	共通ルール	(
<input type="checkbox"/>	その他(

6.優良建築物型の仕様・施工品質に関する取組みについて

0

<input type="checkbox"/>	取組み	(
<input type="checkbox"/>	その他(

7.地域型住宅の生産体制に関する取組みについて

1

<input type="checkbox"/>	地域型住宅の施工に関する統一基準がある。(一部箇所含む)	<input type="checkbox"/>	地域型住宅の積算・見積もりに関する統一したルールがある
<input checked="" type="checkbox"/>	指定(推奨)の建材・住宅設備機器等の活用による在庫情報の共有	<input type="checkbox"/>	地域型住宅としてのグループ独自の証明証の発行
<input type="checkbox"/>	完成保証・地盤補償等の各種保険の添付(瑕疵担保責任保険は除く)		
<input type="checkbox"/>	その他(

グループ名称	さいたま家づくりネットワーク				
R1採択グループ番号	08	-	0181	-	0177

F 地域型住宅の維持管理に関連する取組みについて

1.住宅履歴情報の管理・活用について

<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施主が保管管理を行う
<input checked="" type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施工工務店で保管管理を行う(施工工務店任せ)
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報はグループ事務局で一括して保管管理を行う
<input type="checkbox"/>	グループで指定する住宅履歴情報サービス機関で保管管理する
<input type="checkbox"/>	その他()

2.維持管理の実施に関する取組みについて

<input type="checkbox"/>	共通の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う	1
<input checked="" type="checkbox"/>	各社個別の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う	
<input type="checkbox"/>	グループとして外部の機関と提携(契約)して維持管理を実施	
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に関しては施工工務店任せ	
<input type="checkbox"/>	その他()	

3.グループ事務局で維持管理の実施について

<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に対してグループ事務局にて報告を受け管理する
<input checked="" type="checkbox"/>	維持管理の実施に関してグループ事務局では管理しない

4.所属工務店の廃業等があった際の対応について

<input type="checkbox"/>	指定ルールに基づいて積立を行い廃業があった際の検査費用として活用し維持管理を引き継ぐ工務店を紹介する	1
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ事務局で維持管理を引き継ぐ工務店を紹介	
<input type="checkbox"/>	グループ事務局にて維持管理を代行	
<input type="checkbox"/>	グループ事務局として住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる	
<input type="checkbox"/>	第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし	
<input type="checkbox"/>	グループ事務局として管理しない	
<input type="checkbox"/>	その他()	

G 地域産業・災害等に対する対応

1.和の住まいに関連した取組みについて

<input checked="" type="checkbox"/>	和室の提案や畳の活用を義務または推奨している (和室がある場合は、国産の畳床の商品の仕様を検討する。また居間などでも置き畳などでの活用を検討する。)	4
<input checked="" type="checkbox"/>	和瓦の活用を義務または推奨している (地域の景観に配慮し活用を検討する。)	
<input checked="" type="checkbox"/>	襖や障子の活用を義務または推奨している (機能もデザインも有効なので、和室洋室の続き間での活用を検討する。和室の日射遮蔽として活用を検討する。)	
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の伝統的な素材を活用する取組みを行っている (埼玉県小川町周辺「和紙」の活用を検討する。)	
<input type="checkbox"/>	その他()	

2.災害発生時の対応について

<input type="checkbox"/>	被災地に該当する
<input checked="" type="checkbox"/>	被災地に該当しない

・流通事業者はブルーシート50枚とタルキ100束を常時在庫する。
 ・会員工務店OB客名簿を作成し連絡が取れるよう対応する。

3.災害発生時の取組み等に対するの国土交通省より情報提供の受け取りに関して

<input checked="" type="checkbox"/>	情報提供を受ける	<input type="checkbox"/>	情報提供を受けない
-------------------------------------	----------	--------------------------	-----------

グループ名称	さいたまづくりネットワーク				
R1採択グループ番号	08	-	0181	-	0177

A グループの取組みと事務局体制について

1.グループの取組み・特徴について消費者HPにて公開する内容を記載(別添)

グループのPRポイントについて

2012年4月6日設立「さいたまづくりネットワーク」
 当会のコンセプト ～シェア(共有) & コラボ(協働)～
 企業間の壁を乗り越えて協業することで、一社では難しい課題に挑戦したり、リスクの軽減などが可能になります。自社の商品やテーマに他社からの情報や知恵を掛け合わせることで、新たな商品開発や生産性の向上・業務改善・需要創造などが期待できます。
 総会8回、スキルアップセミナー22回、他地域との交流会、次世代のリーダー育成など積極的に活動しております。
 これからの時代を考えた住まいづくり、例えば、高齢者在宅型住宅、災害対策、在宅勤務対応住宅など、時代に合わせた暮らし方への対応も考えております。
 今後も地域に根差した工務店グループとして、技術の向上と品質管理の高い住宅を提供できるよう邁進してまいります。

地域型住宅の性能について

彩の国あんしん住宅は、埼玉県の特徴である都市型(狭小敷地)から郊外型まで幅広い敷地条件の中、省エネ機器の性能だけに頼るのではなく、自然エネルギー(CASBE E戸建-新築の「風の取込みレベル3以上」「昼光利用レベル3以上」)を積極的に活用すること、躯体の断熱性能を上げることによって消費エネルギーの削減を目指します。さらに、今後の高齢化社会を見越し、高齢者にもやさしい(高齢者等配慮対策等級3以上)住宅とします。

地域材の活用について

土台、柱、梁桁は、埼玉、群馬、栃木、茨城、福島県で生産された合法木材を使用する。(輸送コストや環境配慮(省CO2)などの観点から、近県の材を活用する。また復興支援の観点から福島県産材も採用する)

引き渡し後の維持管理について

住宅金融普及協会編集「住まいの管理手帳戸建て編」を活用し、消費者に維持管理の重要性を啓蒙している。また、事務局が維持管理に関わる情報を集め、会員工務店に情報を提供している。